

Linksys[®]

セットアップガイド

(日本)

Linksys(リンクシス) E9450 を
PPPoE/
ブリッジ(アクセスポイント)/
DHCP 接続でセットアップ
する方法

Linksys EasyMesh

AX5400 デュアルバンド

ギガビット WiFi 6 ルーター

モデル E9450-JP / E9452-JP

目次

ネットワークでのルーターの接続方式を決定する.....	3
Linksys E9450 WiFi 6 ルーターを親ノードとしてセットアップする.....	4
Linksys E9450 WiFi 6 ルーターを PPPoE 接続でセットアップする.....	4
Linksys E9450 WiFi 6 ルーターをブリッジ(アクセスポイント)モードでセットアップする.....	13
Linksys E9450 WiFi 6 ルーターを DHCP(デフォルト)モードでセットアップする.....	20
Linksys サポートの連絡先情報.....	26

ネットワークでのルーターの接続方式を決定する

ここで選択する、ルーターの接続方式は、具体的なニーズやネットワークプロバイダーの要求によって変わってきます。

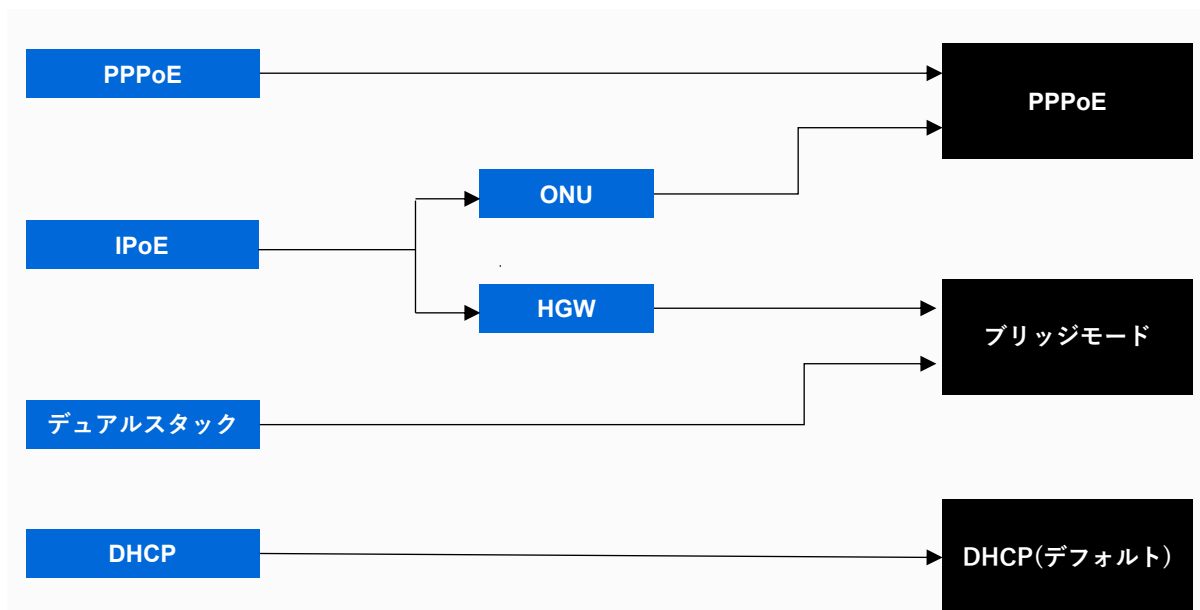
Linksys ルーターをセットアップする前に、以下の点をご利用のサービスプロバイダーに確認することをおすすめします。

1. サービスプロバイダーが要求しているネットワーク接続方式:
PPPoE、IPoE、デュアルスタック、DHCP
2. IPoE 接続の場合は、提供されているモデムのタイプ:
光回線終端装置(ONU)、ホームゲートウェイ(HGW).

1. インターネットサービスプロバイダーの接続方式の確認

2. モデムタイプの確認

Linksys ルーターで使用する WAN 設定の決定



Linksys E9450 WiFi 6 ルーターを親ノードとして **PPPoE 接続**でセットアップする場合は、こちら(4 ページ)をご覧ください。

Linksys E9450 WiFi 6 ルーターを親ノードとして**ブリッジ(アクセスポイント)モード**でセットアップする場合は、こちら(12 ページ)をご覧ください。

Linksys E9450 WiFi 6 ルーターを親ノードとして **DHCP(デフォルト)モード**でセットアップする場合は、こちら(18 ページ)をご覧ください。

Linksys E9450 WiFi 6 ルーターを親ノードとして PPPoE 接続で セットアップする

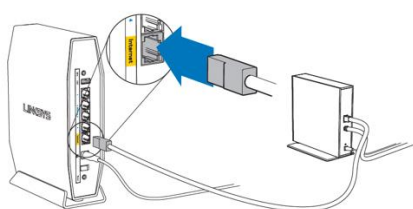
ここでは、Linksys E9450 WiFi 6 ルーターを親ノードとしてセットアップして構成する方法を説明します。

始める前に:

- 初期状態では、本ルーターのデフォルトのモードが子ノードになっています。セットアップを初めて行う場合、組み込みのセットアップウィザードを使用して本ルーターを構成する必要があります。
- 親ノードとは、モデム(または ONU)と接続された Linksys E9450 です。
- 子ノードとは、WiFi ネットワークを拡大するために使用する追加の Linksys E9450 です。
- 本ルーターのセットアップには、コンピューター、タブレット、モバイルデバイスなどの無線デバイス、またはイーサネット(有線)接続のコンピューターのどちらでも使用できます。
- 本ルーターの底面に記載されているデフォルトの WiFi 名とパスワードをメモしておきます。
- ご利用のインターネットサービスプロバイダー(ISP)から付与されている**接続 ID** と **接続用パスワード**を手元にご用意ください。

ステップ 1:

Linksys E9450 をモデム(ONU)またはモデムルーター(HWG)と接続します(以下の図を参照)。

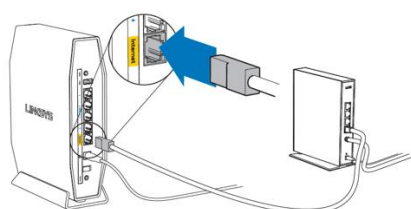


A

モデム(ONU)

同梱されているイーサネットケーブルの片方の端を新しいルーターの黄色のインターネットポートにつなげます。モデム(ONU)の場合は、もう一方の端をモデムの**イーサネット(LAN)**ポートにつなげます。

また



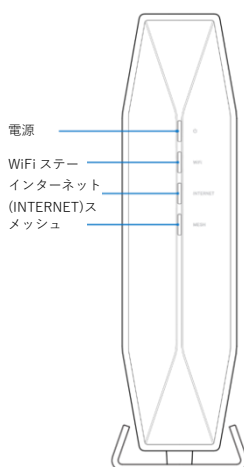
B

モデムルーター(HWG)

同梱されているイーサネットケーブルの片方の端を新しいルーターの黄色のインターネットポートにつなげます。モデムルーター(HWG)の場合は、もう一方の端を**空いているポート**につなげます。

ステップ 2:

本ルーターを電源につなぎ、電源スイッチをオンにします。電源および WiFi の各インジケータ LED が青色に点灯するまで待ちます。



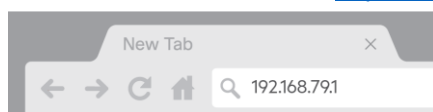
ステップ 3:

本ルーターのセットアップに使用する無線デバイスを、本ルーターのデフォルト WiFi(WiFi 名は Linksysxxxx-guest または Linksysxxxx_5Ghz-guest)に接続します。デフォルトの無線パスワードは、本ルーター底面のラベルに記載されています。同梱されているイーサネット LAN ケーブルを使って接続することもできます。



ステップ 4:

Web ブラウザーを起動し、<https://192.168.79.1> と入力します。



デフォルトのユーザー名とパスワードを入力し、[保存]をクリックします。デフォルトのユーザー名とパスワードはどちらも **admin** です。



ステップ 5:

セットアップウィザードの手順に従います。[次へ]をクリックしてセットアップを続行します。

セットアップしましょう E9450

手順を説明いたします。数分後にオンラインになります。

続行することにより、あなたは受け入れることに同意します[ライセンス条項](#)このソフトウェアを使用するため。

キャンセル 次へ

ステップ 6:

ルーター管理用パスワードを、パスワードの複雑さの要件に従って独自のものに変更します。これはルーターのセキュリティ向上のために重要なことです。セットアップ完了後にルーター設定へのアクセスが必要になったときのために、このパスワードは書き留めておいてください。

<

ルーター パスワードを作成

セキュリティ保護のため、続行する前にデフォルトのルーター パスワードの変更をお願いします。ルーターの設定を表示または変更する場合は、パスワードを使用します。

パスワード

***** 表示

- ✓ 少なくとも 10 文字の長さにしてください
- ✓ 少なくとも 1 つの大文字を含めてください
- ✓ 少なくとも 1 つの小文字を含めてください
- ✓ 少なくとも 1 つの数字を含めてください
- ✓ 少なくとも 1 つの特殊文字を含めてください
- ✓ 連続した同一の文字を使用してはならない
- ✓ 既知のトークンとして認識できません
- ✓ 最初または最後にスペース文字を含めることはできません。
- ✓ 非ASCII文字を含めることはできません。

キャンセル 次へ

ステップ 7:

[親ノード]を選択して、ISP から提供されたモデム(ONU)と接続するメインルーターを構成します。

<

何をセットアップしますか?

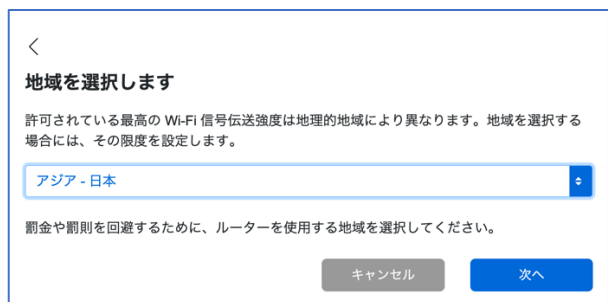
これが最初のノードである場合は、親ノードです。ノードを既存のメッシュ Wi-Fi システムに追加する場合、それは子ノードです。

親ノード

子ノード

ステップ 8:

お住まいの地域の行政規制に従うために、地域を選択する必要があります。[アジア - 日本]を選択し、ルーターの設定を続行します。

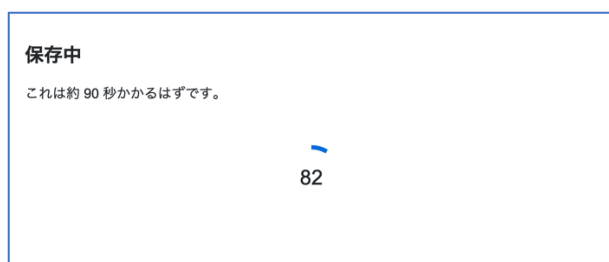


ステップ 9:

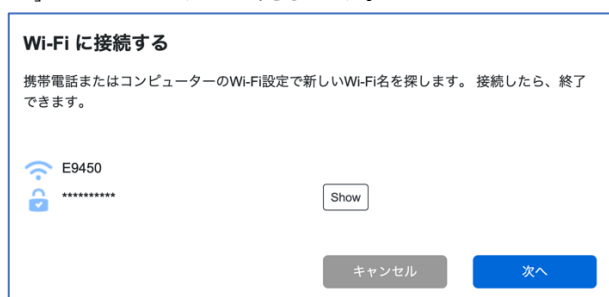
WiFi 名とパスワードを独自のものに変更します。モバイルデバイス、ノート PC、その他の無線デバイスを接続する際は、この WiFi 名とパスワードを使用することになります。



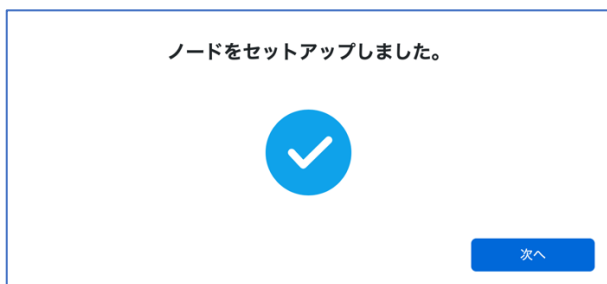
ルーターへの設定の保存と適用が開始されます。処理が完了するまでお待ちください。



すべての設定の保存と適用が済むと、本ルーターに無線デバイスを接続できるようになります。[次へ]をクリックすれば完了です。

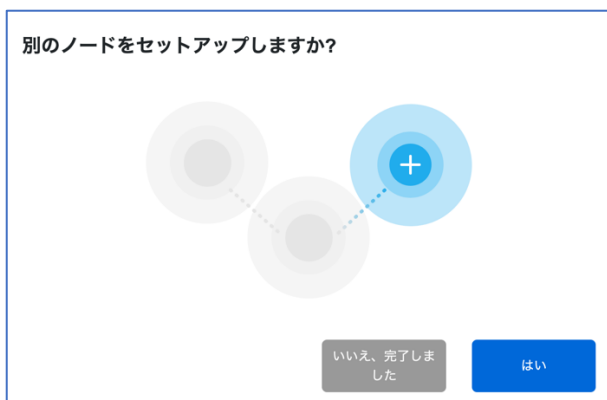


親ノードのセットアップが完了しました。[次へ]をクリックします。



ステップ 10:

別のルーター(追加する子ノード)がない場合は、[いいえ、完了しました]をクリックします。子ノードの追加はこの後、いつでも行えます。子ノードの追加方法については、[こちら](#)をご覧ください。

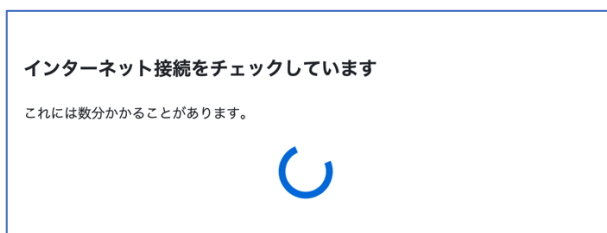


ステップ 11:

ルーターがインターネット接続の有無を確認します。画面に表示された図のように、E9450 ルーターをつなぎます。完了したら、[次へ]をクリックします。



インターネット接続が検出されるまで数分かかります。Linksys E9450 ルーターのデフォルト WAN プロトコルは、DHCP プロトコルです。



ステップ 12:

PPPoE 接続が必要な場合、セットアップは自動では完了しません。このまま次のステップ 13 に進み、ルーターで PPPoE 設定を行ってください。[完了しました]をクリックします。

Wi-Fi をお楽しみください。

ノードのセットアップは終了しました。しかしインターネットには接続されていません。インターネット プロバイダーにお問い合わせください。オンラインになったら、デバイスを接続することを忘れないでください。

E9450
Linksys123!@#

完了しました インターネット設定に進む

ステップ 13:

ブラウザーに <https://192.168.79.1> と入力し、ルーターに再びログインします(ユーザー名"admin"と、先ほどのセットアップのステップ 6 で作成した新しいパスワードを使用)。**[全般]** > **[インターネットセットアップ]** を選択します。Wan.1 のチェックボックスをオンにし、**[削除]** をクリックします。

LINKSYS Wi-Fi Router E9450

デバイス情報 全般 **ワイヤレス** 高度なセットアップ 診断 管理

▼ インターネット セットアップ

インターネット セットアップ
メッシュセットアップ

インターネット セットアップ

プロファイルを選択

選択したインターフェイスの WAN サービスを構成するには、[追加]または [削除]を選択します。

インターフェイス	タイプ	Vlan8021p	Vlan Id	NAT	ファイアウォール	IPv6	削除
Wan.1	DHCP	該当なし	該当なし	有効	有効	無効	<input checked="" type="checkbox"/>

ステップ 14:

選択されているプロファイルが「手動」であることを確認し、**[追加]** をクリックします。

LINKSYS Wi-Fi Router E9450

デバイス情報 全般 **ワイヤレス** 高度なセットアップ 診断 管理

▼ インターネット セットアップ

インターネット セットアップ
メッシュセットアップ

インターネット セットアップ

プロファイルを選択

選択したインターフェイスの WAN サービスを構成するには、[追加]または [削除]を選択します。

インターフェイス	タイプ	Vlan8021p	Vlan Id	NAT	ファイアウォール	IPv6	削除

ステップ 15:

[PPPoE(ユーザー名とパスワードが必要)]のラジオボタンをオンにし、[次へ]をクリックします。

LINKSYS

デバイス情報 全般 ワイヤレス 高度なセットアップ 診断

インターネット セットアップ

インターネット セットアップ
メッシュ セットアップ

WAN サービス タイプを選択:

自動構成 - DHCP

PPPoE (ユーザー名とパスワードが必要)

静的 IP (IP を手動で入力)

ブリッジ モード

タグ付きサービスの場合、有効な 802.1P 優先順位と 802.1Q VLAN ID を入力します。

タグなしサービスの場合、802.1P 優先順位と 802.1Q VLAN ID の両方を -1 に設定します。

802.1P 優先順位を入力 [0 ~ 7]:

802.1Q VLAN ID を入力 [0 ~ 4094]:

インターネット プロトコル選択

次へ 戻る

ステップ 16:

以下のボックスに、ISP から付与されている接続 ID とパスワードを入力します。画面を下にスクロールし、[次へ]をクリックします。

LINKSYS

Wi-Fi Router E9450

デバイス情報 全般 ワイヤレス 高度なセットアップ 診断 管理

インターネット セットアップ

インターネット セットアップ
メッシュ セットアップ

PPP ユーザー名およびパスワード

通常、PPP はお使いの接続を構築するユーザー名とパスワードが必要です。以下のボックスに、ISP から付与されているユーザー名とパスワードを入力します。

PPP ユーザー名

PPP パスワード

PPPoE サービス名

認証方法

次へ 戻る

ステップ 17:

[DNS サーバーを自動的に取得する]のラジオボタンをオンにします。画面を下にスクロールし、[次へ]をクリックします。

LINKSYS

デバイス情報 全般 **ワイヤレス** 高度なセットアップ 診断

インターネット セットアップ
インターネット セットアップ
メッシュ セットアップ

DNS サーバー設定

DNSサーバーを自動的に取得する

次の静的 DNS IP アドレスを使用する

プライマリ DNS サーバー

セカンダリ DNS サーバー

ステップ 18:

WAN セットアップの概要を確認します。[適用/保存]をクリックします。

LINKSYS Wi-Fi Router E9450

デバイス情報 全般 **ワイヤレス** 高度なセットアップ 診断 管理

インターネット セットアップ
インターネット セットアップ
メッシュ セットアップ

ワイド エリア ネットワーク (WAN) サービス セットアップ - 概要

以下の設定が ISP により付与された設定と一致していることを確認します。

接続の種類	PPPoE
NAT	有効
Full Cone NAT	無効
ファイアウォール	有効
IGMP マルチキャスト プロキシ	有効
IGMP マルチキャスト ソース対応	有効
MLD マルチキャスト プロキシ	無効
MLD マルチキャスト ソース対応	有効
サービス品質	無効

このインターフェイスを有効にするには、'適用/保存' をクリックします。変更するには、'戻る' をクリックします。

[適用/保存](#) [戻る](#)

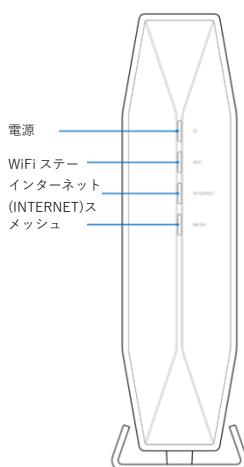
注: インターネット接続が検出されると、ルーター前面の"INTERNET"インジケータ LED が青色に点灯します。

オレンジ色のままになっている場合は、インターネットに接続できていません。ISP によって付与されている接続 ID とパスワードが正しいことを確認してください。

以上で親ノードの構成が無事に完了しました。セットアップウィザードの実行が再び必要になった場合は、ルーターをリセットしてください。Linksys E9450 をリセットして工場出荷時の設定に戻す手順については、[こちら](#)をご覧ください。

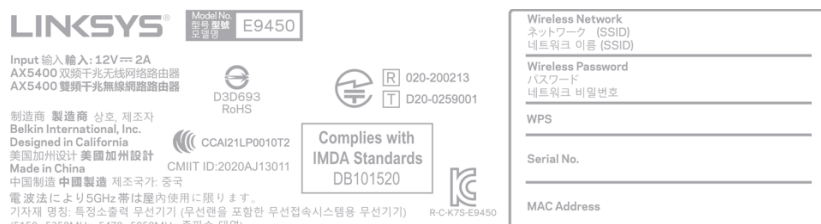
ステップ 2:

本ルーターを電源につなぎ、電源スイッチをオンにします。電源および WiFi の各インジケータ LED が青色に点灯するまで待ちます。



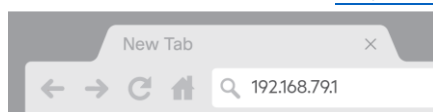
ステップ 3:

本ルーターのセットアップに使用する無線デバイスを、本ルーターのデフォルト WiFi(WiFi 名は Linksysxxxx-guest または Linksysxxxx_5Ghz-guest)に接続します。デフォルトの無線パスワードは、本ルーター底面のラベルに記載されています。同梱されているイーサネット LAN ケーブルを使って接続することもできます。



ステップ 4:

Web ブラウザーを起動し、<https://192.168.79.1> と入力します。



デフォルトのユーザー名とパスワードを入力し、[保存]をクリックします。デフォルトのユーザー名とパスワードはどちらも **admin** です。



ステップ 5:

セットアップウィザードの手順に従います。[次へ]をクリックしてセットアップを続行します。

セットアップしましょう E9450

手順を説明いたします。数分後にオンラインになります。

続行することにより、あなたは受け入れることに同意します[ライセンス条項](#)このソフトウェアを使用するため。

キャンセル 次へ

ステップ 6:

ルーター管理用パスワードを、パスワードの複雑さの要件に従って独自のものに変更します。これはルーターのセキュリティ向上のために重要なことです。セットアップ完了後にルーター設定へのアクセスが必要になったときのために、このパスワードは書き留めておいてください。

<

ルーター パスワードを作成

セキュリティ保護のため、続行する前にデフォルトのルーター パスワードの変更をお願いします。ルーターの設定を表示または変更する場合は、パスワードを使用します。

パスワード

***** 表示

- ✓ 少なくとも 10 文字の長さにしてください
- ✓ 少なくとも 1 つの大文字を含めてください
- ✓ 少なくとも 1 つの小文字を含めてください
- ✓ 少なくとも 1 つの数字を含めてください
- ✓ 少なくとも 1 つの特殊文字を含めてください
- ✓ 連続した同一の文字を使用してはならない
- ✓ 既知のトークンとして認識できません
- ✓ 最初または最後にスペース文字を含めることはできません。
- ✓ 非ASCII文字を含めることはできません。

キャンセル 次へ

ステップ 7:

[親ノード]を選択して、ISP から提供されたモデム(ONU)と接続するメインルーターを構成します。

<

何をセットアップしますか?

これが最初のノードである場合は、親ノードです。ノードを既存のメッシュ Wi-Fi システムに追加する場合、それは子ノードです。

親ノード

子ノード

ステップ 8:

お住まいの地域の行政規制に従うために、地域を選択する必要があります。[アジア - 日本]を選択し、ルーターの設定を続行します。

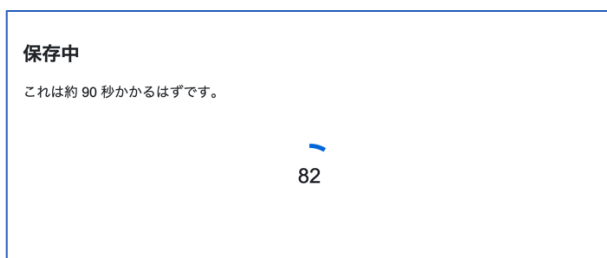


ステップ 9:

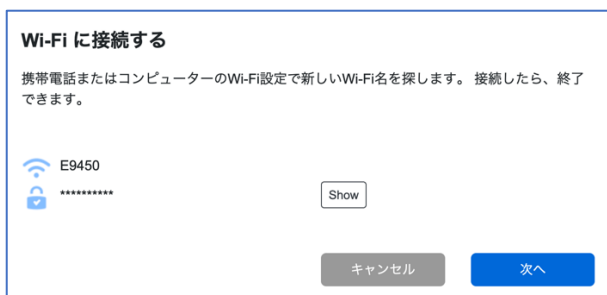
WiFi 名とパスワードを独自のものに変更します。モバイルデバイス、ノート PC、その他の無線デバイスを接続する際は、この WiFi 名とパスワードを使用することになります。



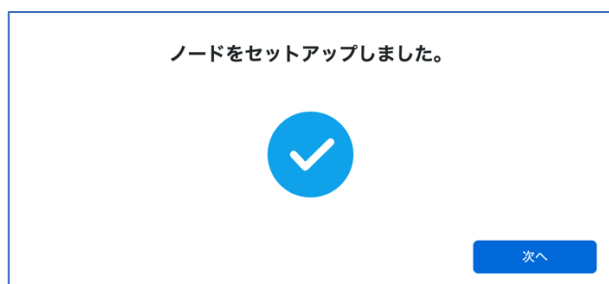
ルーターへの設定の保存と適用が開始されます。処理が完了するまでお待ちください。



すべての設定の保存と適用が済むと、本ルーターに無線デバイスを接続できるようになります。[次へ]をクリックすれば完了です。

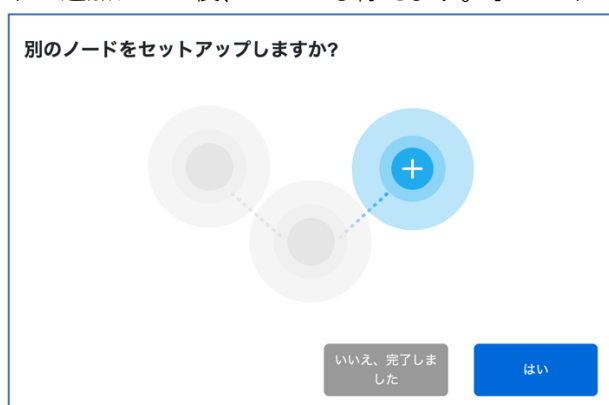


親ノードのセットアップが完了しました。[次へ]をクリックします。



ステップ 10:

別のルーター(追加する子ノード)がない場合は、[いいえ、完了しました]をクリックします。子ノードの追加はこの後、いつでも行えます。子ノードの追加方法については、[こちら](#)をご覧ください。



ステップ 11:

ルーターがインターネット接続の有無を確認します。画面に表示された図のように、E9450 ルーターをつなぎます。完了したら、[次へ]をクリックします。



インターネット接続が検出されるまで数分かかります。Linksys E9450 ルーターのデフォルト WAN プロトコルは、DHCP プロトコルです。



ルーターがインターネット接続を検出できたら、セットアップは完了です。インターネットをお楽しみいただけます。[完了しました]をクリックします。



ステップ 12:

ブラウザに <https://192.168.79.1> と入力し、ルーターに再びログインします(ユーザー名"admin"と、先ほどのセットアップのステップ 6 で作成した新しいパスワードを使用)。**[全般]** > **[インターネットセットアップ]** を選択します。プロファイルのドロップダウンリストで**[ブリッジモード]** を選択し、**[保存]** をクリックします。

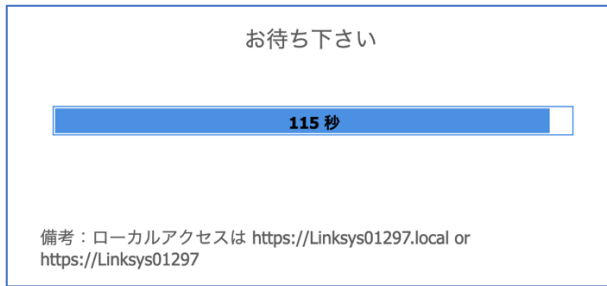


ステップ 13:

ブリッジモードの設定を適用するために、ルーターは再起動します。ブリッジ(アクセスポイント)モードで動作しているルーターにログインし直すための情報を示すポップアップ画面が表示されます。セットアップ完了後にルーター設定へのアクセスが必要になったときのために、この情報を書き留めておいてください。**[OK]** をクリックします。



ルーターが再起動を開始します。



注: インターネット接続が検出されると、ルーター前面の"INTERNET"インジケータLED が青色に点灯します。

以上で親ノードの構成が無事に完了しました。セットアップウィザードの実行が再び必要になった場合は、ルーターをリセットしてください。Linksys E9450 をリセットして工場出荷時の設定に戻す手順については、[こちら](#)をご覧ください。

Linksys E9450 WiFi 6 ルーターを親ノードとして DHCP(デフォルト)モードでセットアップする

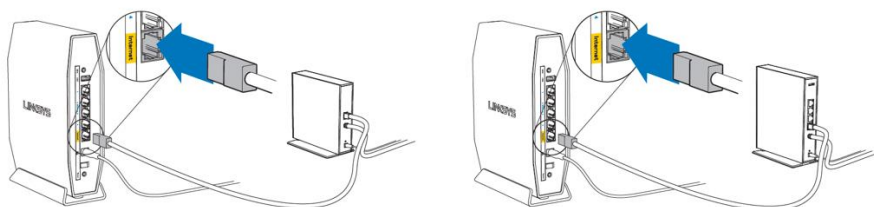
ここでは、Linksys E9450 WiFi 6 ルーターを親ノードとしてセットアップして構成する方法を説明します。

始める前に:

- 初期状態では、本ルーターのデフォルトのモードが子ノードになっています。セットアップを初めて行う場合、組み込みのセットアップウィザードを使用して本ルーターを構成する必要があります。
- 親ノードとは、モデム(または ONU)と接続された Linksys E9450 です。
- 子ノードとは、WiFi ネットワークを拡大するために使用する追加の Linksys E9450 です。
- 本ルーターのセットアップには、コンピューター、タブレット、モバイルデバイスなどの無線デバイス、またはイーサネット(有線)接続のコンピューターのどちらでも使用できます。
- 本ルーターの底面に記載されているデフォルトの WiFi 名とパスワードをメモしておきます。

ステップ 1:

Linksys E9450 をモデム(ONU)またはモデムルーター(HWG)と接続します(以下の図を参照)。



A

また

B

モデム(ONU)

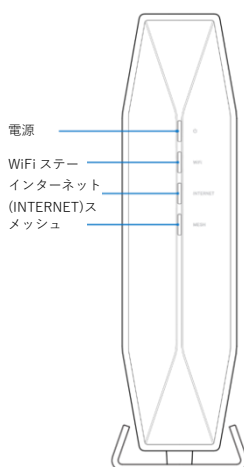
同梱されているイーサネットケーブルの片方の端を新しいルーターの黄色のイーサネットポートにつなげます。モデム(ONU)の場合は、もう一方の端をモデムのイーサネット(LAN)ポートにつなげます。

モデムルーター(HGW)

同梱されているイーサネットケーブルの片方の端を新しいルーターの黄色のイーサネットポートにつなげます。モデムルーター(HGW)の場合は、もう一方の端を空いているポートにつなげます。

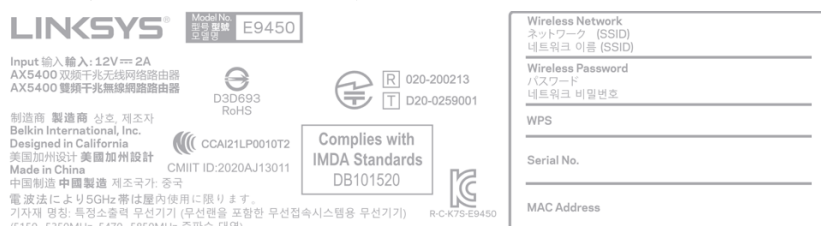
ステップ 2:

本ルーターを電源につなぎ、電源スイッチをオンにします。電源および WiFi の各インジケータ LED が青色に点灯するまで待ちます。



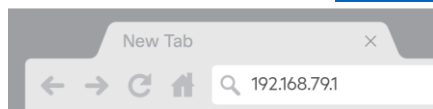
ステップ 3:

本ルーターのセットアップに使用する無線デバイスを、本ルーターのデフォルト WiFi(WiFi 名は Linksysxxxx-guest または Linksysxxxx_5Ghz-guest)に接続します。デフォルトの無線パスワードは、本ルーター底面のラベルに記載されています。同梱されているイーサネット LAN ケーブルを使って接続することもできます。



ステップ 4:

Web ブラウザーを起動し、<https://192.168.79.1> と入力します。



デフォルトのユーザー名とパスワードを入力し、[保存]をクリックします。デフォルトのユーザー名とパスワードはどちらも **admin**



ステップ 5:

セットアップウィザードの手順に従います。[次へ]をクリックしてセットアップを続行します。

セットアップしましょう E9450

手順を説明いたします。数分後にオンラインになります。

続行することにより、あなたは受け入れることに同意します[ライセンス条項](#)このソフトウェアを使用するため。

キャンセル 次へ

ステップ 6:

ルーター管理用パスワードを、パスワードの複雑さの要件に従って独自のものに変更します。これはルーターのセキュリティ向上のために重要なことです。セットアップ完了後にルーター設定へのアクセスが必要になったときのために、このパスワードは書き留めておいてください。

<

ルーター パスワードを作成

セキュリティ保護のため、続行する前にデフォルトのルーター パスワードの変更をお願いします。ルーターの設定を表示または変更する場合は、パスワードを使用します。

パスワード

***** 表示

- ✓ 少なくとも 10 文字の長さにしてください
- ✓ 少なくとも 1 つの大文字を含めてください
- ✓ 少なくとも 1 つの小文字を含めてください
- ✓ 少なくとも 1 つの数字を含めてください
- ✓ 少なくとも 1 つの特殊文字を含めてください
- ✓ 連続した同一の文字を使用してはならない
- ✓ 既知のトークンとして認識できません
- ✓ 最初または最後にスペース文字を含めることはできません。
- ✓ 非ASCII文字を含めることはできません。

キャンセル 次へ

ステップ 7:

[親ノード]を選択して、ISP から提供されたモデム(ONU)と接続するメインルーターを構成します。

<

何をセットアップしますか?

これが最初のノードである場合は、親ノードです。ノードを既存のメッシュ Wi-Fi システムに追加する場合、それは子ノードです。

親ノード

子ノード

ステップ 8:

お住まいの地域の行政規制に従うために、地域を選択する必要があります。[アジア - 日本]を選択し、ルーターの設定を続行します。

The screenshot shows a screen titled "地域を選択します" (Select Region). It includes a dropdown menu with "アジア - 日本" (Asia - Japan) selected. Below the menu, there is a note: "罰金や罰則を回避するために、ルーターを使用する地域を選択してください。" (To avoid fines or penalties, please select the region you will use the router in). At the bottom, there are two buttons: "キャンセル" (Cancel) and "次へ" (Next).

ステップ 9:

WiFi 名とパスワードを独自のものに変更します。モバイルデバイス、ノート PC、その他の無線デバイスを接続する際は、この WiFi 名とパスワードを使用することになります。

The screenshot shows a screen titled "Wi-Fi に名前を付ける" (Set Wi-Fi Name). It has two input fields: "Wi-Fi の名前" (Wi-Fi Name) with "E9450" entered, and "Wi-Fi のパスワード" (Wi-Fi Password) with masked characters. A "表示" (Show) button is next to the password field. At the bottom, there are two buttons: "キャンセル" (Cancel) and "次へ" (Next).

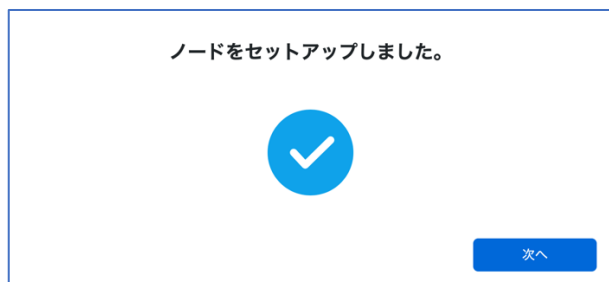
ルーターへの設定の保存と適用が開始されます。処理が完了するまでお待ちください。

The screenshot shows a screen titled "保存中" (Saving). It says "これは約 90 秒かかるはずです。" (This should take about 90 seconds). In the center, there is a progress indicator showing a blue arc and the number "82".

すべての設定の保存と適用が済むと、本ルーターに無線デバイスを接続できるようになります。[次へ]をクリックすれば完了です。

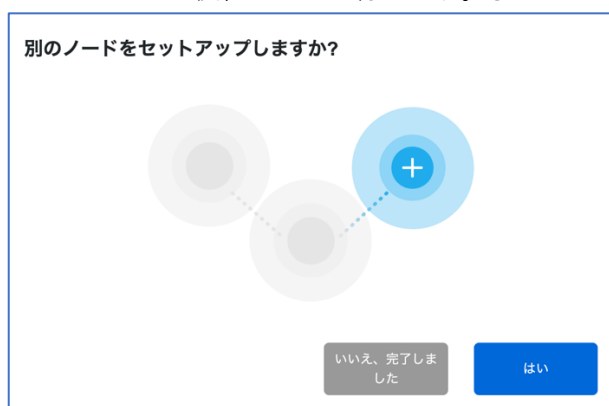
The screenshot shows a screen titled "Wi-Fi に接続する" (Connect to Wi-Fi). It says "携帯電話またはコンピューターの Wi-Fi 設定で新しい Wi-Fi 名を探します。接続したら、終了できます。" (Find a new Wi-Fi name in the Wi-Fi settings of your smartphone or computer. Once connected, you can finish). It shows a Wi-Fi icon with "E9450" and a lock icon with masked characters. A "Show" button is next to the password. At the bottom, there are two buttons: "キャンセル" (Cancel) and "次へ" (Next).

親ノードのセットアップが完了しました。[次へ]をクリックします。



ステップ 10:

別のルーター(追加する子ノード)がない場合は、[いいえ、完了しました]をクリックします。子ノードの追加はこの後、いつでも行えます。子ノードの追加方法については、[こちら](#)をご覧ください。



ステップ 11:

ルーターがインターネット接続の有無を確認します。画面に表示された図のように、E9450 ルーターをつなぎます。完了したら、[次へ]をクリックします。』



インターネット接続が検出されるまで数分かかります。Linksys E9450 ルーターのデフォルト WAN プロトコルは、DHCP プロトコルです。

インターネット接続をチェックしています

これには数分かかることがあります。



ルーターがインターネット接続を検出できたら、セットアップは完了です。インターネットをお楽しみいただけます。[完了しました]をクリックします。

Wi-Fi をお楽しみください。

すべてのデバイスに接続することを忘れないでください。

E9450
Linksys123!@#

完了しました

最新のファームウェアを今すぐ確認

注: インターネット接続が検出されると、ルーター前面の"INTERNET"インジケータLED が青色に点灯します。

以上で親ノードの構成が無事に完了しました。セットアップウィザードの実行が再び必要になった場合は、ルーターをリセットしてください。Linksys E9450 をリセットして工場出荷時の設定に戻す手順については、[こちら](#)をご覧ください。

Linksys テクニカルサポートの連絡先情報

何かお困りの点がありましたら、以下にお問い合わせください。いつでも当社の専門家が電話またはチャットでご対応いたします。

日本語での電話サポート: 03-6851-4359

月曜～金曜 9:00～17:00

ライブチャット(英語のみ): [こちらをクリックしてください。](#)

平日だけでなく土曜・日曜も 24 時間ご利用いただけます。